

2018/10/30

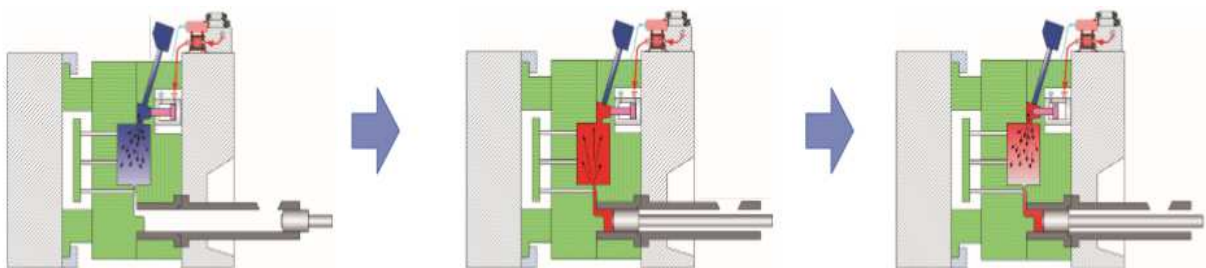
DS-2118V1

S P 法 : 構造部品ダイカスト法

型式: SP-1CH (1ch)

型式: SP-2CH (2ch)

Ver.1.0



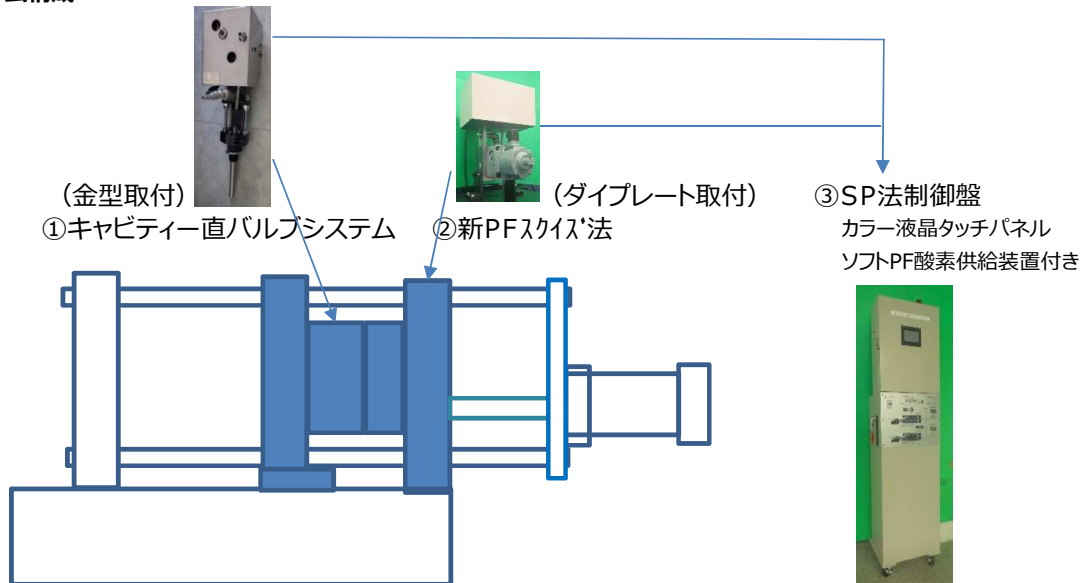
株式会社 **ダイレクト21**

〒252-0303 神奈川県相模原市南区相模大野8-8-1
電話 042-705-2431 FAX(2432) <http://direct21.co.jp>

1、本システムの特長

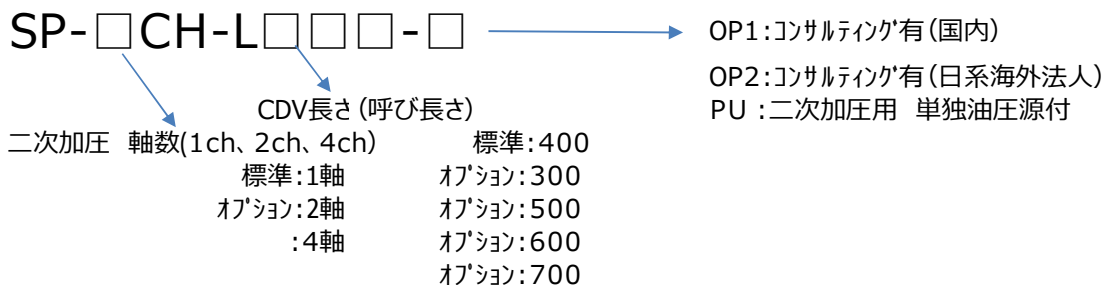
アルミのダイカスト部品はJISの強度認定が未だにされていません。この認定化を目指して本システムを複合技術で開発しました。充填時間の短縮化による湯流れ性と密度の向上, ソフトPFによるガスの巻き込み防止, 製品二次加圧によるゲート閉塞後の製品密度(引巣対策を含む)向上により熱処理(T6)を可能にしました。ダイカスト品質に太鼓判を押すことを目的としたシステムです。目的達成のためには対象製品にこのシステムを有効に活用させるコンサルティングが必要となります。金型方案、算出ツールによる鑄造条件の事前確認や酸素を使用しますので現場での安全も含めた教育も含まれます。本システムや製品は特許商品です。

2、システム構成



個々の詳細については①キャビティー直バルブシステム仕様書 ②新局部加圧システム仕様書をご覧ください。

3、型式



4、ダイカストマシンとのインターフェイス

- ①ダイカストマシンからはリレー起こしでドライ接点が必要になります。
- ②各マシンメーカーにインターフェースの準備を委託する事を原則としています。
この準備が完了後取付工事を実施します。
- ③PLCを使用したダイカストマシンではラダー回路にインターロック回路を入れますので下見時又は事前にラダー回路を送ってください。古いPLCの場合対応できない場合もありますので必ず事前に確認ください。
- ④電源供給はダイカストマシンより供給するものとします。

5、保証期間と検収条件

補償期間は納入後1年とします。但し、構造上の不具合は、この限りではありません。
検収は遠隔式は電気工事を伴いますので現地工事後立ち合いを実施し、全自動運転動作確認にて検収とさせていただきます。